

令和 4 年度 沼津市自転車活用推進協議会

目標 3. 自転車の活用による健康の増進

目標 4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

- 【 Do 】 目標達成に向けた令和 4 年度の具体的取組
- 【 Act 】 計画目標の達成に向けた令和 5 年度の取組
- 【 Check 】 計画の目標の達成状況とその考察

サイクリングキャンペーン「#ぬまチャリの実施」

目標3. 自転車の活用による健康の増進

V. おでかけサイクリングプロジェクト

26.自転車の魅力、楽しさ、健康効果の周知啓発およびイベント・講演会の実施

【内容】

- ・サイクリングキャンペーン「#ぬまチャリ」を実施。
- ・地元グルメの再発見に、自身の健康増進に、市内を自転車で巡るWEBスタンプラリーも併せて実施。
- ・目的に合わせて参加できる2つのラリーがあり、参加者には抽選で景品をプレゼント。また、SNSアプリ投稿キャンペーンも同時開催。

【考察】

・サイクリングキャンペーンとラリーの組合せにより、市民の方の自転車活用による健康の増進などにもつなげることができたと考えている。

【今後の展開】

・令和5年度においては、新ぬまづ宝100選を活用した企画とし、規模を拡大して開催を予定している。



「トップアスリート教室」の実施

目標3. 自転車の活用による健康の増進

V. おでかけサイクリングプロジェクト

26.自転車の魅力、楽しさ、健康効果の周知啓発およびイベント・講演会の実施 27.地域の自転車クラブの創設促進

【内容】

・サイクルロードレース元日本チャンピオン佐野淳哉選手と連携し、海岸線沿いルートのごみ回収を行うイベント「クリスマスゴミ拾いライド」を開催。

【考察】

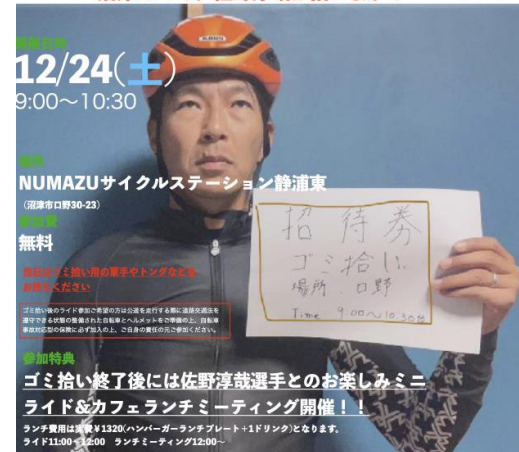
・サイクル環境の普及啓発には、地域の理解を得ていく必要があるため、このような取り組みも重要である。
・ニーズに応じたサイクルイベントを展開していきたい。

【今後の展開】

・翌年度以降も同様の取組みを行えるか、検討を行う。

クリスマスゴミ拾いライドwith佐野淳哉

沼津のゴミ、佐野淳哉が拾います！



ごみ拾い終了後には佐野淳哉選手との楽しみミニライド&カフェランチミーティング開催！！

ランチ費用は定額¥1320(ハンバーガーランチプレート+1ドリンク)となります。
ライド11:00~12:00 ランチミーティング12:00~

施策シート

目標3. 自転車の活用による健康の増進

V. おでかけサイクリングプロジェクト

措置	24. めまづ健康マイレージをツールとした自転車利用の促進
事業内容	・「めまづ健康マイレージ」において健康面から自転車の活用を促し、市民が楽しみながら健康維持・増進に取り組むことを支援します。
実施主体	市担当課：健康づくり課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績

市民が自発的に健康づくりに取り組み、継続するきっかけづくりを目的としたポイント制度である「めまづ健康マイレージ」のポイント対象実践例として、「自転車通勤をする」を掲載。



① 1日1つの健康メニューでポイントをためよう!
～「健康への公式」で毎日コツコツ自己申告でOK!～

健康メニュー	メニュー項目(例)	ポイント数
こ(心・絆)	1日1回以上「ありがとう」と言う 誰かの相談にのる ボランティア活動をする	1
う(運動)	ながら運動(何かをしながらの運動)をする 階段を利用する ラジオ体操をする ウォーキングをする 自転車通勤をする	1
し(食事)	主食、主菜、副菜をそろえた食事をとる 夜食を控える 毎食野菜を食べる よく噛んで食べる 緑茶を飲む	1
き(健康の基本)	健診を受ける(がん検診・特定健診・歯科検診・人間ドックなど) 予防接種を受ける 乳がんのセルフチェックをする 市・市立病院主催の運動教室・健康講座を受講する	3

お得の3ポイント!


施策シート

目標3. 自転車の活用による健康の増進

V. おでかけサイクリングプロジェクト

措置	25. 市役所職員の率先した自転車通勤・自転車移動の促進
事業内容	・市役所職員の近距離通勤者の通勤手段及び公務での近距離移動の移動手段として、健康増進の側面から自転車の積極的利用を促します。
実施主体	人事課、健康づくり課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施 

R4実績

・近距離通勤者のマイカー利用の自粛について、ライブラリ（通勤手当）に掲載し、自転車等への通勤手段の変更を喚起した。

【人事課 通知（抜粋）】

7. 環境への負荷軽減や健康増進のため、通勤が近距離（2キロメートル未満）マイカーを利用している職員については、できるだけ徒歩や自転車等での通勤をお願いします。また、その他の職員についても、積極的に自転車等に通勤手段を変更されるようお願いします。

・庁内メールで定期的に配信している「保健センター通信」において、サイクリングによる健康効果を紹介し、自転車通勤を促進した。【健康づくり課】

R5取組内容

・職員に対し自転車等への通勤手段の変更を促していく。

施策シート

目標3. 自転車の活用による健康の増進

V. おでかけサイクリングプロジェクト

措置	26.自転車の魅力、楽しさ、健康効果の周知啓発およびイベント・講習会の実施
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民の運動習慣に対する意識を向上させるため、自転車の魅力や楽しさ、自転車を活用した健康づくりに関する有用な情報を積極的に発信します。 静岡県東部・伊豆地域で活動する地元密着型プロサイクリングチーム等と連携し、自転車の楽しさやルールを子どもたちに教える自転車教室など、自転車の魅力や楽しさ、健康効果を伝えるイベント・講習会を実施します。
実施主体	市担当課：健康づくり課、ウィズスポーツ課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績

R5取組内容



2022.7.30日～10.31日 「あなたのおまチャリライフ」を楽しくてほしい！

わたしのぬまチャリ投稿キャンペーン

- 1. SNS投稿キャンペーン
- 2. Instagram/Twitter投稿
- 3. 抽選でプレゼント

15名に当たる

2022.8.15日～10.31日 沼津を自転車でもぐる、2つのWEBスタンプラリー

ぬまチャリサイクリングWEBスタンプラリー

1. 参加登録とスタンプポイント収集
2. スタンプポイントに設置のQRコードを読み込む
3. スタンプを必要数集めたらプレゼントに応募！

10名に当たる

10名に当たる

2名に当たる

サイクリングキャンペーン「#ぬまチャリ」を開催！！

地元グルメの再発見に、自身の健康増進に、市内を自転車で巡るWEBスタンプラリーを実施。目的に合わせて参加できる2つのラリーがあり、参加者には抽選で景品をプレゼント。また、SNSアプリ投稿キャンペーンも同時開催。

令和5年度は、新ぬまづの宝100選を活用した企画とし、開催予定。

施策シート

目標3. 自転車の活用による健康の増進

V. おでかけサイクリングプロジェクト

措置	26.自転車の魅力、楽しさ、健康効果の周知啓発およびイベント・講習会の実施 27.地域の自転車クラブの創設促進
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民の運動習慣に対する意識を向上させるため、自転車の魅力や楽しさ、自転車を活用した健康づくりに関する有用な情報を積極的に発信します。 静岡県東部・伊豆地域で活動する地元密着型プロサイクリングチーム等と連携し、自転車の楽しさやルールを子どもたちに教える自転車教室など、自転車の魅力や楽しさ、健康効果を伝えるイベント・講習会を実施します。 自転車を通した心と体の健康増進を推進するため、自転車安全教室やスポーツ自転車の乗り方セミナー、サイクルイベントの開催など、自転車を安全に利用促進する地域活動を担う自転車クラブの創設を促します。
実施主体	市担当課：健康づくり課、ウィズスポーツ課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績

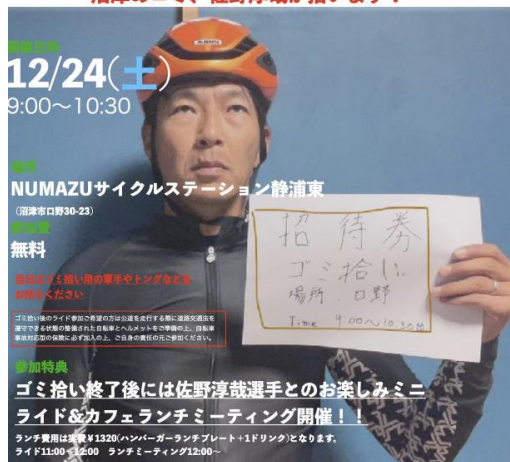
沼津市トップアスリート教室
「レバンテフジ静岡が教える！初めてのサイクリング」



■ 日 時 令和5年1月28日(土)
午前の部：10時00分～11時30分(受付：9時30分～)

クリスマスゴミ拾いライドwith佐野淳哉

沼津のゴミ、佐野淳哉が拾います！



開催日時 12/24(土) 9:00～10:30
会場 NUMAZUサイクルステーション静岡浦東 (沼津市口野30-23)
参加費 無料
※お申し込み後、沼津市環境センターより案内状をお送りいたします。
ご自身の清掃活動の成果を表彰する目的で開催いたします。参加費は別途お申し込みください。
参加特典 ゴミ拾い終了後には佐野淳哉選手とのお楽しみミニライド&カフェランチミーティング開催！！
ランチ費用は定額¥1320(ハンバーガーランチプレート+1ドリンク)となります。
ライド11:00～12:00 ランチミーティング12:00～

【トップアスリート教室】
レバンテフジ静岡の選手・スタッフを講師に招き、自転車の魅力・楽しさを学ぶトップアスリート教室を開催。

【ごみ拾いライド】
サイクルロードレース元日本チャンピオン佐野淳哉選手と連携し、海岸線沿いルートのごみ回収を行うイベント「クリスマスごみ拾いライド」を開催。
(狩野川周辺サイクル事業推進協議会事業)

沼津市自転車活用推進計画の指標・目標値および実績・考察

目標3 自転車の活用による健康の増進

No	指標	目標値	実績と考察	参考
7	●健康増進のため自転車を利用する人の割合（アンケート）	●アンケート回答割合 R1：43.2% →R7：45% →R12：50%	●アンケート回答割合 R4：アンケート実施無	●アンケート回答割合 R3：アンケート実施無
8	○自転車関連イベントの延べ実施回数	○実施回数 R1：5回 →R7：25回 →R12：50回	○実施回数 R3：15回（基準年度比300%増） R4：22回（基準年度比440%増） 【考察】 ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催中止等の影響はあったものの、密にならない自転車の特性を活かした、様々な切り口でのイベント開催を行うことができた。	○実施回数 R2：8回（基準年度比160%増）

狩野川沿いの歴史・観光資源を巡る自転車旅の観光プランを造成

目標4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

29.地域資源を活かした多彩なサイクルコース・観光プランの造成による誘客の促進

32.情報発信ツールの作成

【内容】

- ・令和4年度は、伊豆が舞台となった大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が放映されたことから、「北条家ゆかりの地を巡り、温泉に癒されるコース」と「海風を感じながら沼津の史跡とグルメを楽しむコース」の2コースを設定。
- ・コースパンフレットやPV等の情報発信ツール作成のほか、そのコースを活用したサイクルツアーを実施。

【考察】

- ・「大河ドラマ」を切り口とした、地域資源を活かしたサイクルコース・観光プランの造成により、エリアの魅力を発信できた。
- ・令和5年は、造成したコースの活用と、新たなプラン造成により更なるサイクルツーリズムの推進に努めていきたい。

【今後の展開】

- ・周辺の市町村と協力しながら、サイクルツーリズムに係る交流人口の拡大を図る。



情報発信(企業との連携やPVによる発信)

目標4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

33.国内外への情報発信の強化

【内容】

- ・スルガ銀行（サイクルPT）と連携協定を締結。「ぬまチャリ」サイクルキャンペーン、サイクルボール「かのいち」などのサイクルイベントをSNS発信してもらうなど、情報発信の強化に向けた取組を実施。
- ・燦々ぬまづ大使である藤木由貴さんが出演するPVを作成。デジタルサイネージ、YouTube、SNS等での情報発信を行った。

【考察】

- ・地元の企業と情報発信の面で協力することにより、地元への強い発信力や対外的な周知が効果的に図られた。
- ・YouTube等を活用することにより、国内外へのPRを行えた。

【今後の展開】

- ・企業と協力をしながら、情報発信を積極的に行い、情報発信を充実させる。



施策シート

目標4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

措置	28 .広域連携によるサイクルルートのブランド化の推進
事業内容	・広域組織や周辺自治体と連携し、ナショナルサイクルルートを目指す「太平洋岸自転車道」、「伊豆一周」、「富士山一周」のブランド化を進めると共に、周遊イベントの実施やレンタサイクルの貸出、各ルート周辺のバイクピット、サイクルステーションの充実を検討します。
実施主体	市担当課：ウイズスポーツ課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績

R5取組内容



サイクリングアプリを使い、日本全国の名だたるコースの走破を目指す周遊イベント「サイクルボール」。



その中で、狩野川周辺地域を巡るコース「かのいち」として、5月～12月まで開催。
 NUMAZUサイクルステーション静浦東を発着とする2コースを設定し、レベルに合わせて参加ができる仕組みで行った。
 令和5年度も引き続き、「かのいち」を開催し、全国からの自転車愛好者等の誘客を図る。

【広域連携による取組】

沼津市・伊豆市・伊豆の国市で構成する「狩野川周辺サイクル事業推進協議会」事業

施策シート

目標4、サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

措置	28 .広域連携によるサイクルルートのブランド化の推進							
事業内容	・広域組織や周辺自治体と連携し、ナショナルサイクルルートを目指す「太平洋岸自転車道」、「伊豆一周」、「富士山一周」のブランド化を進めると共に、周遊イベントの実施やレンタサイクルの貸出、各ルート周辺のバイクピット、サイクルステーションの充実を検討します。							
実施主体	市担当課：ウイズスポーツ課							

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績

R5取組内容

「レバンテフジ静岡」の選手と走ろう！！
沼津市×富士市連携サイクルツアーの実施

沼津市と富士市の連携事業として、「レバンテフジ静岡」の選手がガイドを務め、ナショナルサイクルルートに指定された太平洋岸自転車道を中心に、両市の観光・地域資源を巡るサイクリングツアーを実施。
令和4年度は、開催日・予備日ともに荒天であったことから開催中止。

令和5年度も富士市と連携したイベントを開催していく。

施策シート

目標4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

措置	29.地域資源を活かした多彩なサイクルコース・観光プランの造成による誘客の促進 32.情報発信ツールの作成
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> サイクリングで多様な地域資源が楽しめる各エリアの魅力や特性を捉えたサイクルコースや体験型・交流型の観光プランを造成し、それを生かした県内外への情報発信やサイクルツアー等を企画・開催します。 サイクリングの計画時やサイクリング中に必要とする情報を自転車利用者が入手できるよう、走行可能なルートや食事・休憩場所、立ち寄りスポットに関する情報等を積極的に情報発信します。
実施主体	市担当課：ウイズスポーツ課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績

R5取組内容



狩野川沿いの歴史・観光資源を巡る自転車旅の観光プランを造成。

令和4年度は、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が放映されたことから、「北条家ゆかりの地を巡り、温泉に癒されるコース」と「海風を感じながら沼津の史跡とグルメを楽しむコース」の2コースを設定。

コースパンフレットやPV等の情報発信ツールの作成のほか、そのコースを活用したサイクルツアーを実施。

令和5年度も、新たなコンテンツによる観光プランの造成も行っていく。

施策シート

目標4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

措置	31.官民連携によるサイクリスト受入環境の向上
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車利用者に自転車修理工具や空気入れの貸出、休憩場所の提供等のサービスを提供するバイシクルピットの拡充及びサービスの向上を行います。 ・市内の観光施設や宿泊施設に、食事・休憩ができる場所・立ち寄りスポットの情報提供や手荷物預かり、自転車を安心して屋内に保管できるサービスの提供を呼びかけ、「サイクリストに優しい施設」として情報発信を行います。 ・民間事業者等と協力し、レンタサイクルやシェアサイクルの普及促進を図ります。 ・交通事業者と連携しサイクルキャリータクシーの運行など、サイクリストが安心・快適に来訪できる環境を整えます。
実施主体	市担当課：ウイズスポーツ課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R 4 実績

R 5 取組内容



バイシクルピットを増設

令和4年度は、サイクルイベント「ぬまチャリ」、「かのいち」の展開に合わせ、バイシクルピットを増設を行った。

令和5年度も、バイシクルピットを増設など、民間事業者等と連携した環境整備に取り組む。

施策シート

目標4. サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト

措置	33.国内外への情報発信の強化
事業内容	・ウェブや動画配信サービス、SNS、雑誌等様々な媒体を活用し、沼津市におけるサイクリングの魅力を国内外へ発信します。
実施主体	市担当課：ウイズスポーツ課

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

実施

R4実績



狩野川自転車旅のプラン造成にあわせ、燦々ぬまづ大使の藤木由貴さんが出演するPVを作成。デジタルサイネージ、YouTube、SNS等での情報発信を行った。

スルガ銀行サイクリングプロジェクトさん
はチェレステカフェ&バイクにいます。
2022年10月7日・静岡県沼津市

沼津市×スルガ銀行
【#ぬまチャリ スタンプポイント紹介ポタリング】
... もっと見る



スルガ銀行（サイクルPT）と連携協定を締結。「ぬまチャリ」サイクルキャンペーン、サイクルボール「かのいち」などのサイクルイベントをSNS発信してもらうなど、情報発信の強化に向けた取組を行った。

沼津市自転車活用推進計画の指標・目標値および実績・考察

目標4 サイクルツーリズムの推進による交流人口の拡大

No	指標	目標値	実績と考察	参考
9	●サイクル拠点施設の年間利用者数	●年間利用者数 R1：2.3千人/年 →R7：2.8千人/年 →R12：3.3千人/年	●年間利用者数 R3：3.8千人/年（基準年度比 165 %増） R4：2.9千人（12月末時点） 【考察】 ・期間周遊型サイクルイベント等の展開によりサイクルステーションの利用促進が図られた。	●年間利用者数 R2：4.5千人/年（基準年度比 196 %増）
10	○サイクリングコース・観光プラン等延べ造成数	○コース R1：0コース →R7：10コース →R12：20コース	○コース R4：8コース（基準年度比800%増） ・初級者（10～30km）5コース ・中・上級者（60～100km）3コース 【考察】 ・地域おこし協力隊や民間事業者と協力し、プランの造成に取り組んだ。	○コース R2：2コース（基準年度比 200%増） R3：6コース（基準年度比600%増）
No	指標	目標値	実績と考察	参考
11	○パートナー事業者数	●事業者数 R1：47箇所 →R7：70箇所 →R12：90箇所	●事業者数 R3：47箇所（基準年度比 0%増減） R4：54箇所（基準年度比15%増） 【考察】 ・R2,3年度は、新型コロナの影響等により事業者への働きかけができなかった。R4年度は、キャンペーンにあわせた働きかけを行い、増設を行うことができた。	●事業者数 R2：46箇所（基準年度比 2%減）
12	○サイクリング関連HP「ぬまづサイクリング」の年間閲覧数	○年間閲覧数 R1：15千PV →R7：18千PV →R12：20.5千PV	○年間閲覧数 R3：17千PV（基準年度比108%増） 【考察】 ・市HPからの情報発信や広報ぬまづ、SNSを活用した結果、閲覧数増加に繋がった。	○年間閲覧数 R2：16千PV（基準年度比107%増）

●アウトカム指標・・・成果指標。施策の実施によりもたらされた成果。○アウトプット指標・・・活動指標。実施した施策の結果。